

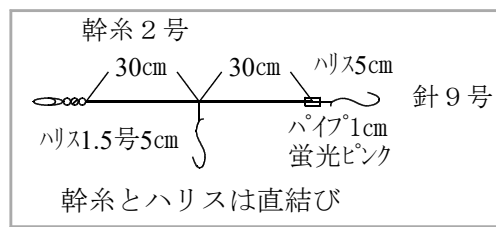
2019年5月3日(金) 石倉渡船 船外機ボート 自分を入れて5人で
 大潮(旧3/29) 満潮04:44(161cm) 干潮10:59(35cm) 満潮17:12(157cm) : 尾鷲港
 自分 キス 20尾 ピンギスから17cmまで 15cm~17cm6尾 リリースなし
 メゴチ 4尾

5時20分 現地着	14時00分 納竿
5時40分 受付をして着替えた後、出船	14時30分 現地出発
10時59分 干潮(35cm:尾鷲港)	

【料金】 船外機ボート ¥11,000 保険500円×5人=2,500円 合計13,500円

【エサ】 前日に、フィッシング遊にて購入
 石ゴカイ 4杯 (¥514×4 税込み) 3人で4杯
 納竿時に少し余ったが、ちょうどよい量だった。

【仕掛け】 キス 自作仕掛け おもり12号



【様子】

- 晴れ。風少々。波も少々。朝はとても寒かった。
- 水門前がよいということで、水門前からスタート。釣れたところを魚探に記録した。
- あまり当たらない。なぜか一人だけがポツリポツリと釣っている。
- 「以前釣れたことのある白い灯台から沖に掛けて」を探ることにした。
- 自分にはこの方が当たりがあった。相変わらず、一人だけがポツリポツリと上げている。
- 9時半ごろ休憩とした。
- 再度、水門前を流すがダメ。白灯台の方へ移動した。
- 白灯台付近は水深15mくらい、水門前は9mくらいだっただろうか。白灯台付近の方が型がよいように思う。
- 船は沖から白灯台の方に向かって流れる。ずっと釣れ続けていたので船を流していたら、白灯台を越えて湾の中の方まで流れてきていた。このコースを往復することにした。みんなが釣れるようになった。
- 今日のヒットポイントはここだった。正午ごろだった。釣れたところを記録し、そこを何度も流し釣りした。
- 誘った方がよいとか、誘わない方がよいとかいった状況ではなかった。キスがいるところに来れば当たりがあるし、キスがいないと当たりがないといった感じだった。
- 竿頭は47尾、自分は20尾だった。